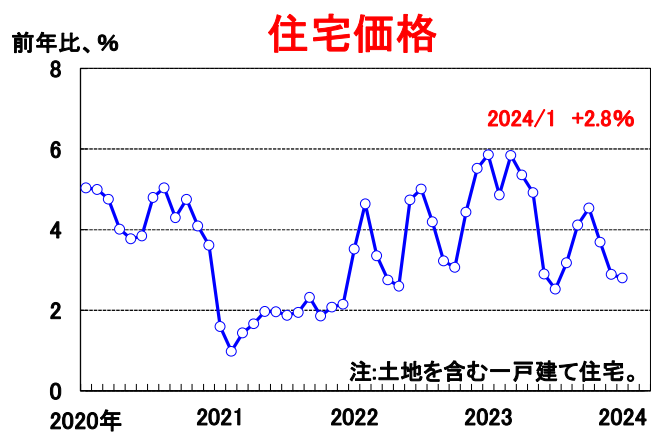
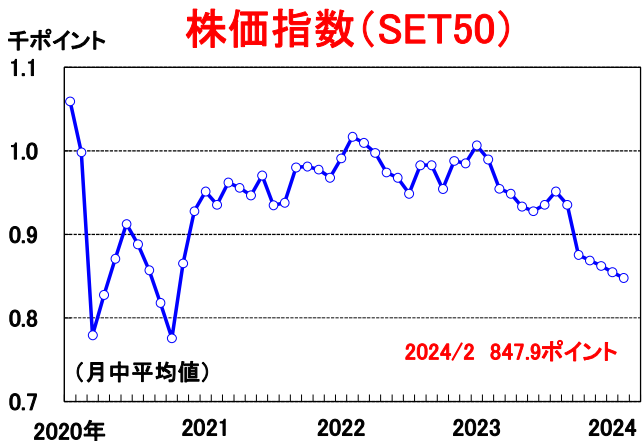
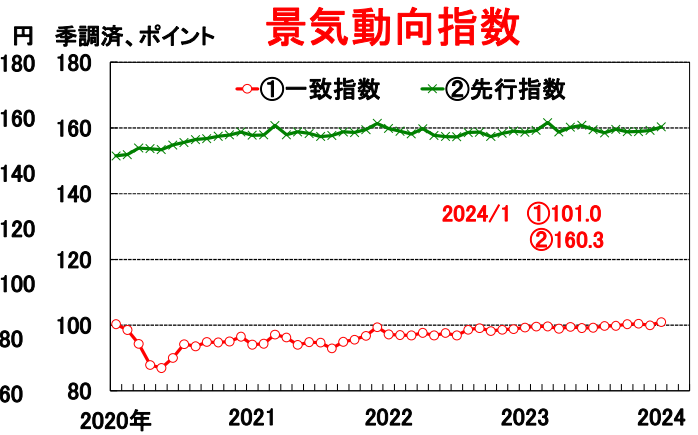
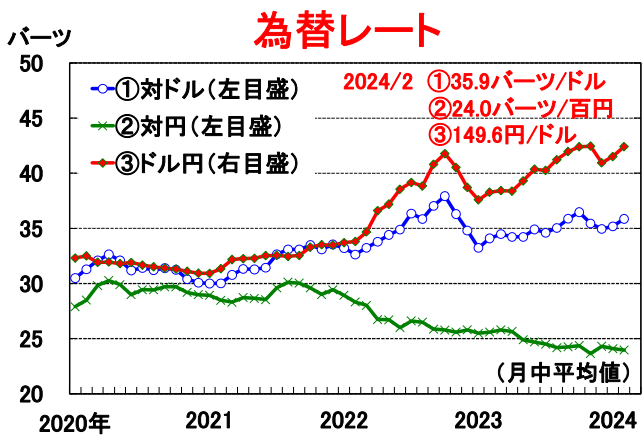
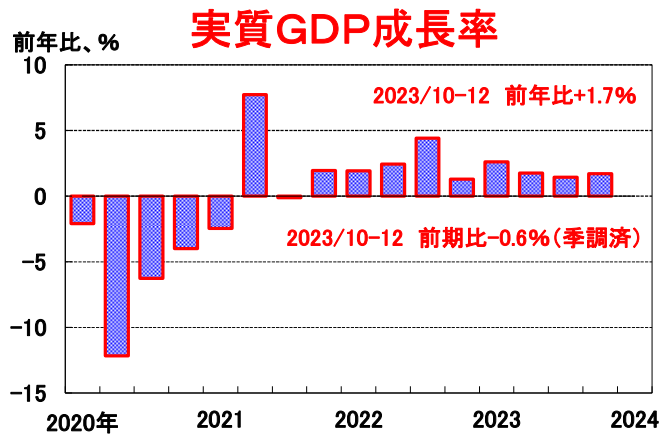
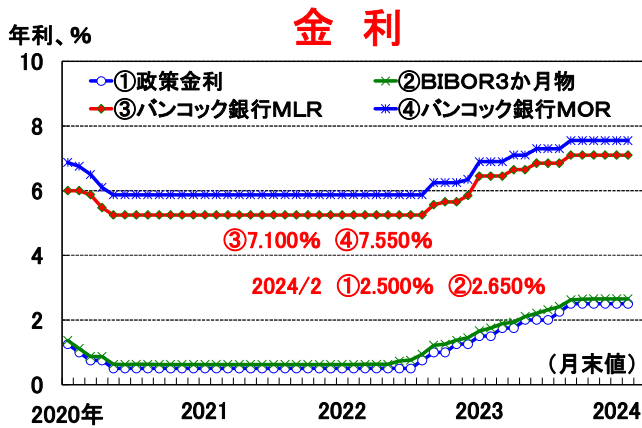
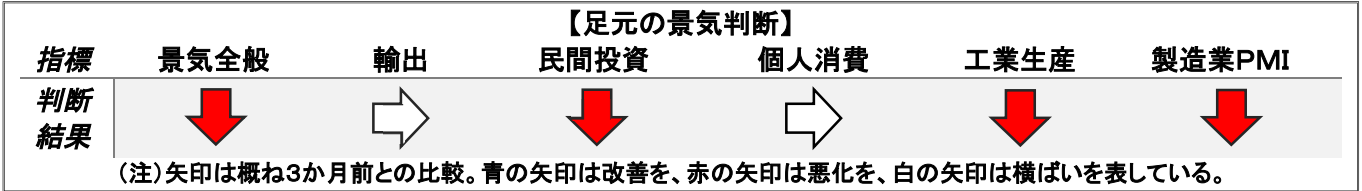


グラフで見るタイ経済 2024年3月号(No. 177)

タイ景気は回復の動きが鈍くなっている。23年10～12月のタイの実質GDP(国内総生産)は前期比-0.6%と4四半期ぶりに減少した。内訳をみると、建設資材販売や国内機械販売の減少などから民間投資が落ち込んだほか、新車販売の減少などにより個人消費も伸び悩んだ。直近の月次指標をみても、中国向けの落ち込みなどから、24年1月の輸出は前月比-0.4%と再び減少した。こうした中、同月の工業生産指数は同-0.2%と下落した。新規受注の減少などから、2月の製造業PMI(中立水準は50)は45.3と前月に比べて低下した。

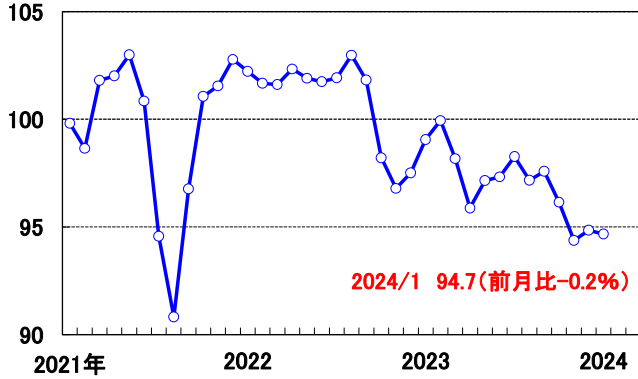


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

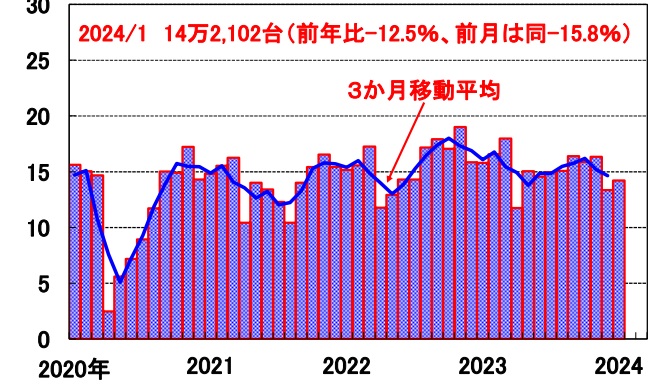
季調済
2021年=100

工業生産指数



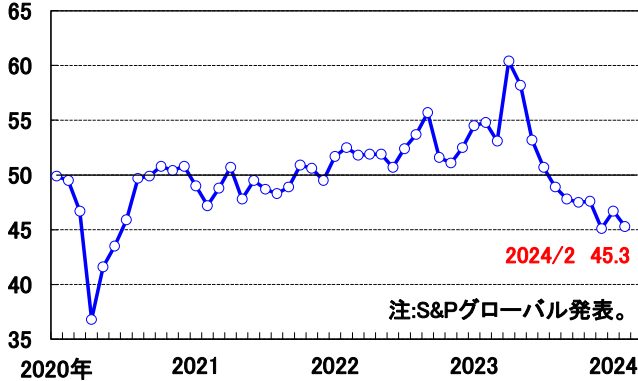
万台

自動車生産台数



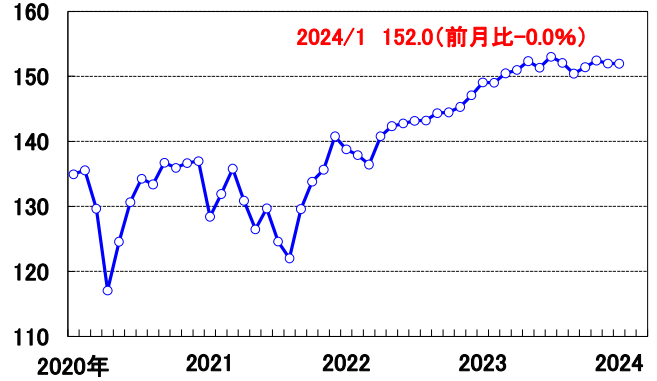
季調済
中立水準=50

製造業PMI



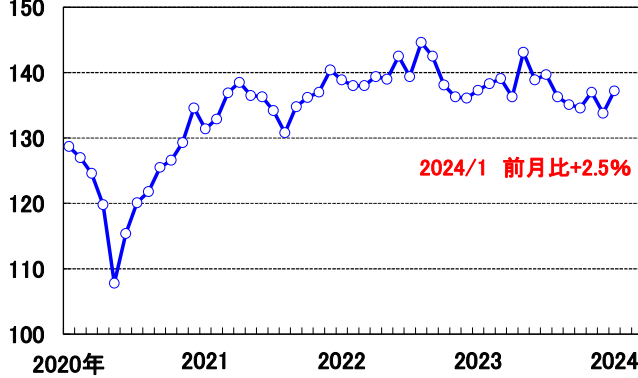
季調済
2010年=100

個人消費指数



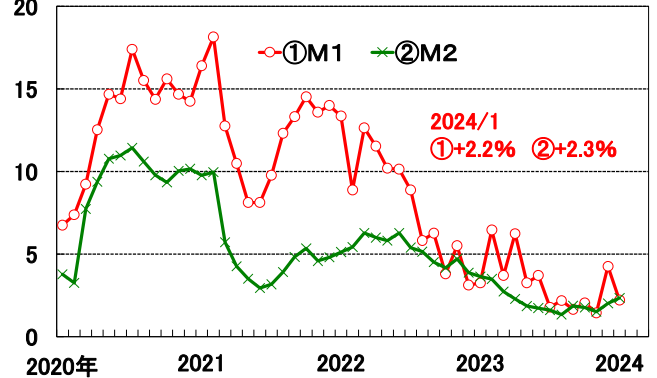
季調済
2010年=100

民間投資指数



前年比、%

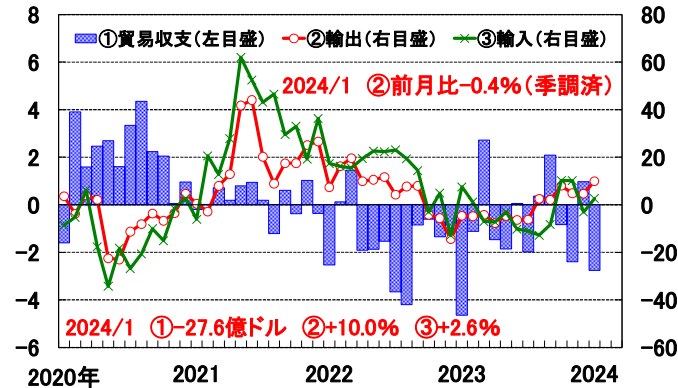
マネーサプライ



10億ドル

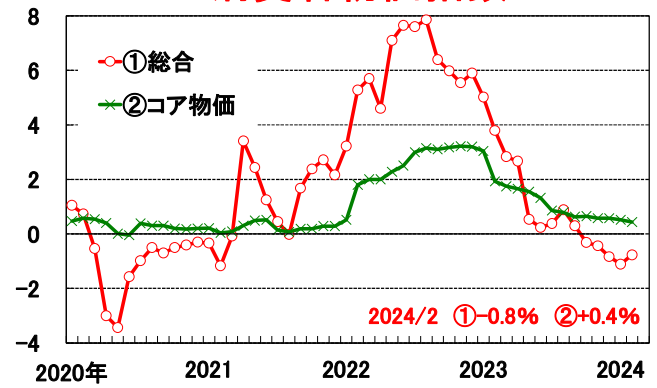
貿易収支

前年比、%



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (F T I)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。